

花き



岩手県 安代りんどう知的財産権輸出協議会 『地域オリジナルの安代りんどうをEUへ』

【主な品目】

りんどう

【主な輸出先国・地域】

EU

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成14年から安代町花き振興協議会が中心となり、りんどうをオランダに輸出。
- ◆ 日本からの輸出に加え、端境期における輸出に対応するため、南半球のニュージーランド、チリでのりんどうの栽培面積を拡大し、EUへの通年供給を実現。
- ◆ 安代りんどう鉢物品種のEUでの栽培許諾契約を締結し、さらなるブランド化を推進。

【輸出実績】（平成14年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	743	94	9～11月
平成27年度	754	129	
平成26年度	810	67	



EUでの栽培契約調印式
（平成28年9月）

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出に関する情報の不足。
- ・ 輸出コストの削減や鮮度の維持。
- ・ 地域オリジナル品種の差別化。

【生じた課題への対応】

- ・ 輸送業者、現地の通関代理店等との協力により、コールドチェーンを確立。
- ・ 複数産地を連携することで、農林水産物の年間を通しての安定確保。
- ・ EUでの鉢物品種の需要に対応するため、土を使わず培養した種苗と併せて栽培や増殖を許可する権利を販売（知的財産権の輸出）。

【対応の結果】

- ・ 国内出荷量の多くを占める安代地区が輸出に取り組んだことにより、国内の需給調整が図られ、販売価格の安定に寄与。
- ・ 品質への高い評価を受け、生産者の生産意欲が向上。
- ・ 農業人口・農家数が減少傾向にある中、りんどうの生産者数は現状を維持。

【今後の課題・展望】

- ・ 南半球で生産される切り花やEU圏内での鉢物の流通による安代りんどうのブランド価値の向上。
- ・ 相対取引への挑戦など、EUへの輸出体制の再構築。

【活用した支援・施策】 輸出に取り組む事業者向け対策事業（平成26年度）

【連絡先】 担当者名：八幡平市花き研究開発センター、TEL：0195-72-2111（内線3610）



鉢物りんどう生産者のEU
視察（平成29年3月）



EUで栽培試験予定品種
「恋紅」